

2026年3月期 決算短信補足資料



2026年5月11日
イステー株式会社

増収減益

- 売上は、ペットケアの上乗せ、エアケアの新製品、「米唐番」の伸長等により過去最高
- 営業利益も増加したものの、純利益は、前年に負ののれん発生益があったため当期は減少

売上総利益 増

- 原材料価格高騰等に伴う仕入れコストアップがあったものの、エアケア・カイロ等の主力品の価格改定、エアケアにおける高付加価値品へのシフト等により、売上総利益は前年より増加

販売管理費 前年並み

- 広告宣伝費は1Qの番組提供を中止したものの、下期はエアケア新製品への積極投入により増加
- その他販管費は減少し、販管費トータルでは前年並み

増収減益 営業利益は増加

	連結	売上比	前年比	当初計画比	修正計画比
売上高	484.9億円	100.0%	100.8%	92.0%	100.0%
営業利益	19.8億円	4.1%	119.8%	79.5%	104.6%
経常利益	24.1億円	5.0%	116.0%	86.3%	105.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	16.1億円	3.3%	57.0%	100.9%	107.7%
ROE	4.9%	-	▲3.8pt	-	-

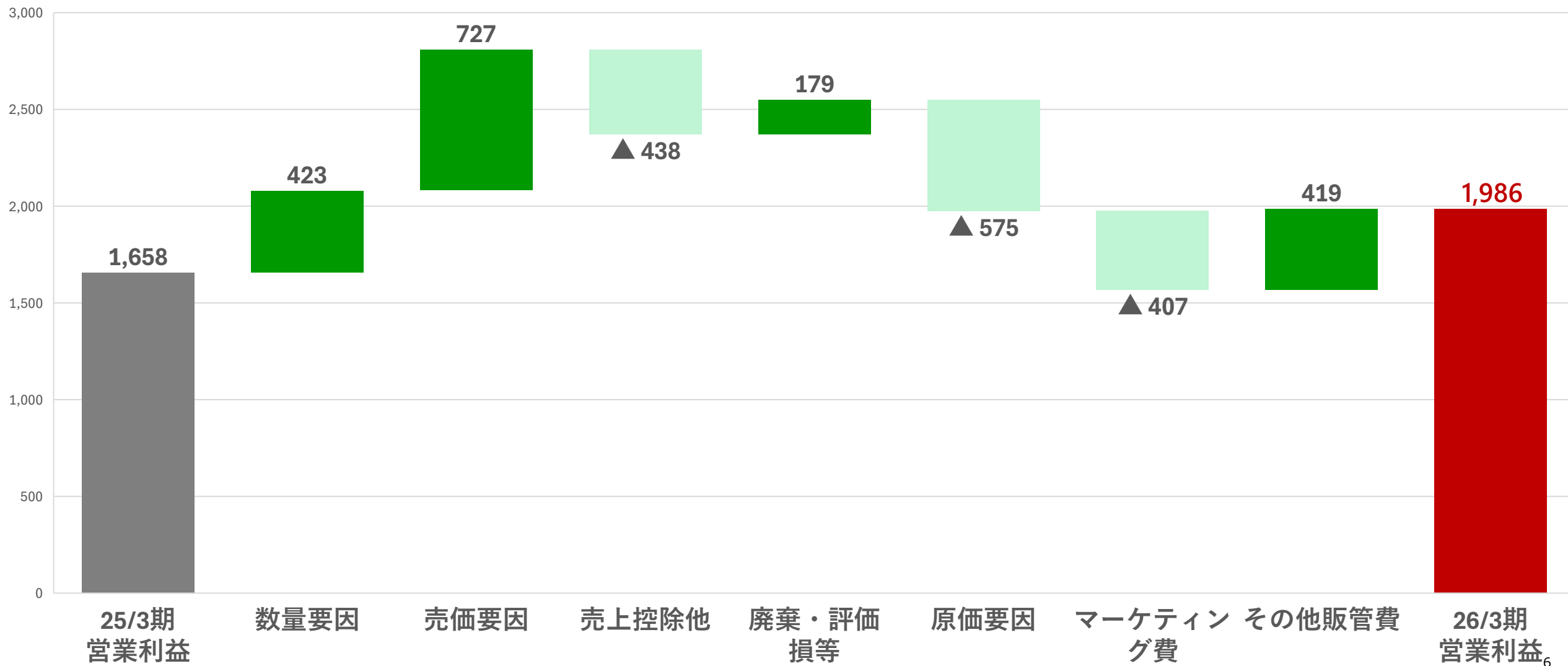
	2025/3期		2026/3期		
	実績	売上比	実績	売上比	前年比
売上高	481.1億円	100.0%	484.9億円	100.0%	100.8%
売上原価	301.8億円	62.7%	302.4億円	62.4%	100.2%
売上総利益	179.2億円	37.3%	182.4億円	37.6%	101.8%
販売管理費	162.6億円	33.8%	162.5億円	33.5%	99.9%
営業利益	16.5億円	3.4%	19.8億円	4.1%	119.8%

カテゴリー		売上高	前年比	構成比
エアケア	(消臭芳香剤)	216.0億円	102.3%	44.5%
ペットケア	(猫用トイレ用品)	37.7億円	105.1%	7.8%
衣類ケア	(防虫剤)	66.5億円	97.3%	13.7%
ホームケア	(フードケア・クリーナー他)	44.4億円	102.7%	9.2%
湿気ケア	(除湿剤)	25.0億円	90.6%	5.2%
サーモケア	(カイロ)	39.7億円	97.0%	8.2%
ハンドケア	(手袋)	55.4億円	102.9%	11.4%
合計		484.9億円	100.8%	100.0%

2026年3月期 営業利益の増減要因 <連結>

営業利益増減額（前年差） + 3 億円

単位：百万円



増収増益

	連結	前年比
売上高	520億円	107.2%
営業利益	25億円	125.8%
経常利益	27億円	111.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	18億円	111.5%

年間配当 46円 予定 *配当性向 53.3%

中期経営計画～SMILE 2027～

< 2024年4月～2027年3月 >

最終年度の計画修正と取り組み内容

★ SMILE2027の数値目標を下方修正。修正計画達成に向けた施策は以下のとおり

1. 商品開発や販促活動において多様化する顧客ニーズへ迅速に対応し、数量増
2. フードケア商品での新規顧客拡大、BtoBの新事業育成は継続
3. 海外事業は、ASEANでの収益化が遅れているも、成長投資は実施
4. SCM連携不足による主力品欠品も、AI活用による需要予測の精度アップで整流化
5. 基盤強化は、人財戦略の実効性アップ、DX・AI活用等により財務価値向上

※地政学リスクによる経済情勢悪化や消費動向の低迷に対応策を講じていく（計画外）

中期経営計画 SMILE2027 計画の修正

会社方針および全体戦略・
全社数値目標

数値目標変更

【計画とのGAP要因】

- ・既存事業の戦略実効性欠如
- ・新製品・高付加価値商品の計画未達
- ・ペットケア事業の収益力低迷
- ・海外事業 成長戦略の遅れ

SMILE PLAN見直し
+ 各種リスク対策

【パーパス】 ところに響くアイデアで、ふとした瞬間を、ふふっと笑顔に。

【10年後のありたい姿】 暮らしと社会を豊かにするウェルネスカンパニーへ

成長マトリックスに基づいた4象限の戦略

既存ビジネスの拡充

ブランド力のさらなる強化
カテゴリ再定義で収益拡大

既存ビジネスの進化

ペットケアを主力事業へ育成
エアケア新価値商品の上市

BtoB・海外チャネル強化

BtoBは手袋から空気ビジネスへ
海外はASEAN集中へ

新規ビジネスの創出

クリアフォレストの活用
社会課題解決ビジネスの創出

数値目標：売上高565億円⇒**520億円**、営業利益40億円⇒**25億円**、ROE 8.3%⇒**5.3%**

①既存事業2つの収益構造改革プロジェクト
売り方と作り方の改革で営業利益率改善へ

②BtoB のさらなる事業拡大
コーティング事業の拡大、
かおり空間プロデュース事業の基盤強化

③新価値創出型のR&D体制へ
アイデア創出プロセスを刷新、新価値創出体制へ

④次期中計につながる新規・海外ビジネス
パイロットテストから事業化へ、M&Aも視野

SMILE2027最終年度の計画を修正。外部環境リスクに対応しながら「稼ぐ力の回復」を実現する

財務目標の進捗

この1年で「稼ぐ力」の基盤を強化し、次期中計につながる取り組みを遂行。

	2024/3期	2025/3期	2026/3期実績	2027/3期 当初計画	➡	2027/3期 修正計画	当初計画との差異
売上高	444億円	481億円	484億円	565億円		520億円	▲45億円
営業利益	13億円	16億円	19億円	40億円		25億円	▲15億円
営業利益率	3.0%	3.4%	4.1%	7.1%		4.8%	▲2.3pt
EBITDA	26億円	31億円	36億円	54億円		43億円	▲10億円
ROE	3.9%	8.6%	4.9%	8.3%		5.3%	▲3.0pt



エステ株式会社

<https://www.st-c.co.jp/>

【見通しに関する注意事項】当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。